

# 副町長就任と退任の挨拶

## 就任の挨拶

坂頭 徳彦



去る6月5日、有田川町議会平成30年第2回定例会において同意いただき、7月1日付で有田川町副町長に就任いたしました。

私は、昭和61年、和歌山県庁に奉職し、これまで福祉施策や産業労働施策、文化芸術、

教育の振興などに携わってまいりました。

有田川町は、豊かな自然に恵まれ、古くから農林業が盛んに営まれるとともに、有田川を慈しみながら暮らしてきました。今、「く川が結び、川が育む、森とまち」人が集い、想いを紡ぎ、新しい流れをつくるまち」の実現に向け、地域が一体となった住民参加によるまちづくりが進められています。

私は、中山町長のもと、有田川町の発展に誠心誠意、全力を尽くしてまいり所存ですので、町民の皆さま方のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。

## 退任の挨拶

山崎 博司



平成18年6月に助役として就任してから12年という月日が流れ、この度6月13日の任期満了をもちまして、副町長の職を退任いたしました。

過疎化や少子高齢化の問題を抱え、財政状況も厳しい中、

環境の整備や産業の振興、福祉、子育て支援などの課題に、職員と共に中山町長を補佐し、職務にあたって参りました。今日、有田川町という町名も町民の皆さまに受け入れられ、親しみをもっていたいただき、ひとつの町としてのまとまりを見せてきたと感じています。

このような中、退任の日を迎えられましたことは、この上ない喜びと感謝の気持ちでいっぱいであります。

これからの有田川町の益々の発展と、町民皆さまのご健勝とご多幸をお祈りしまして退任の挨拶と致します。長い間、ありがとうございました。